

News Letter ニュースレター

発刊にあたって

大学開放・地域連携推進センター長 挨拶

いつも大学開放・地域連携推進センターの活動に対し、ご支援ならびにご協力をいただき感謝申し上げます。このたび、センターニュースレターを発刊することとなりました。本学は地域にとってなくてはならない「地(知)の拠点(COC)」としての大学をめざし、今後ますます地域連携活動に尽力していくという方針を示しております。

そこで、ニュースレターでは、公開講座や学内でのイベントの様子、また今後の予定などに加えて、学生や先生方が関わっている地域連携活動についても、随時情報を発信していこうと考えています。

ここから発信される情報が、これからの本学における地域連携活動を促進するための材料の一つとなることを祈念しております。

星野 敦子

各学科・サークルから

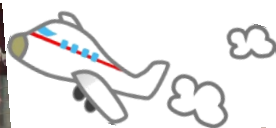
実施報告

メディアコミュニケーション学科

飯田准教授 学生有志

今ここに在る喜びを明日へ

8月22日・23日、国立オリンピック記念青少年総合センターにてJAPEW SUMMER SEMINAR2013が開催。31回目を迎える生涯スポーツコースの受講者は、平均年齢約62歳。全国各地からダンスの指導者が集まった。ダンスインストラクターの資格取得を目指す本学学生も約10名ほど参加。また、運営側のサポートとして2名の学生がアルバイトに。飯田准教授は役員としてセミナーの企画運営と、実技講習を行った。講習を全て吸収しようとする参加者の熱気で暑い夏が更に熱い二日間に！



ゾウキリンくらぶ

福島支援プロジェクト

—実施研修&ワークショップ—

経済産業省の助成により「有機農業支援で真の復興を」をテーマに活動。9月に有機農業に関する事前勉強会、福島での実地研修とワークショップを行い、その成果をリーフレットにまとめた。今後はリーフレットによる情報発信を展開していく予定。



メディアコミュニケーション学科 学生有志

3年目の小川町七夕まつりサポート

埼玉県中山間地支援事業ふるさと支援隊の活動の1つとして始まった小川町七夕まつり(7月27日・28日)のサポート。同学科3年の野村静香さんを中心とした18名は、サポートスタッフとしてバルーンリリースやクリーンキャンペーンなどのイベントで活躍。新たな試みとして地元小川高校とのコラボイベントや、小川町の代表的な伝統工芸品である和紙を使った灯笼づくりなどにも取り組んだ。役場や商工会のメンバーの方々との共同作業を通して、信頼関係も深まり、今後の更なる活動が期待される。

いもプロ さつまいもスイーツで広がる支援

加須にスイーツを届けに

9月19日、加須ふれあいセンターに「タルト」と「スノーボール」を届けた。原発問題の影響で騎西高校に避難している双葉町(福島県)の方は、現在100名ほど。その方々へのお菓子を、センターに託した。また、ちょうどセンターにいらした双葉町の方とお話をする機会を得た。震災の被害は想像以上のもの。

「被災した方の支援をしたい」という思いがより強くなった。



さつまいもの収穫

10月21日、児童教育学科の1年生全員で、5月に苗植えたさつまいもの収穫に出かけた。収穫したさつまいもは、新座市の特産品「指月喝」の原料となる。2トンの収穫を予定していたが、気候が影響したのか収穫量は1トンほど。しかし、全員で協力することができ、達成感を得た。お礼にいただいたさつまいもは、タルトにし販売。

加須騎西銀杏祭で販売

11月3日、加須市の加須騎西銀杏祭で、さつまいものタルトを販売。試行錯誤の末、前日に30個のタルトを焼き上げた。800円のタルトは、当初なかなか売れなかったが、販売方法を工夫し完売。お客さんの「頑張ってるね」の声かけに、「この人たちの優しさが双葉町の町の人々の支援に繋がるのだな」と実感した。

(いもプロ記事3件

児童教育学科1年 石原佳奈)



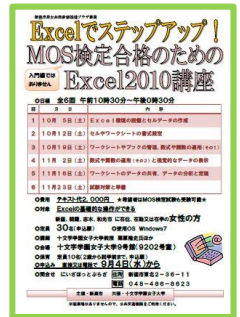
表現文化学科 伝統文化講座実施



10月から11月にかけて伝統文化講座を実施。「染め物に親しむ(後藤猛氏)」「尺八ー虚無僧の調べを聴く(小林照明氏)」「能楽ワークショップ(鷗沢光氏)」の3本立て。第1回目の講師である後藤猛氏は、新座市に工房を持つ。地域の方と共に、日本の染色史と手描き友禅染めの歴史、染め物の技法に耳を傾けた。

栗原隆史教授 × 新座市男女共同参画推進プラザ MOS検定合格のためのExcel2010講座

Microsoft Office Specialist Excel2010検定合格を目標とする講座を、10月から11月にかけて、本学にて全6回実施。Excelの基本的な操作からセルやワークシートの書式設定、ワークシートやブックの管理、数式や関数の適用、グラフや図形の表示、データの分析など試験範囲に含まれる内容について実習形式で講義。最終的には検定試験を受験し合格を目指した。



今後の予定

いもプロ さつまいもスイーツ販売

さつまいもを収穫した際、お礼としていただいたさつまいも50kgを使ってお菓子を作る。新座市のイベントをはじめ、様々なイベントで販売。収益は東北の支援に。

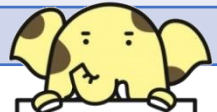
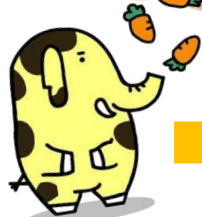
ゾウキリンくらぶ 福島支援プロジェクト

福島支援プロジェクトを積極的に展開。各種イベントにおいてリーフレットによる情報発信を行う。東京都行政書士会福島支援イベント(12月6日)、野火止ゆるキャラフェスティバル(12月15日)へ参加。12月23日には学内でクリスマス双葉町支援イベントを開催。

イベント時にクイズに解答するといもプロクッキーをプレゼント!

いもプロ × ゾウキリンくらぶ 連携イベント(12月~)

12月6日	東京都行政書士会福島支援イベント(有楽町イトシア前広場)
12月15日	野火止ゆるキャラフェスティバル(野火止用水公園および野火止ふるさと広場)
注目 12月23日	クリスマス双葉町支援イベント(カフェテリア・5限)



生活情報学科 川瀬ゼミ・田倉ゼミ アカデミズムの扉を開くー2014

連携イベント報告は次号に掲載予定

埼玉県内外の大学生、大学院生によるジェンダーをテーマとする制作物、卒業論文、研究成果の発表を行う。講座終了後にはコメンテーター、学生と参加者の交流会が行われ、世代を超えた交流、意見交換が行われる。生活情報学科学生はデートDV啓発ポスター、デートDV啓発アプリを発表予定である。

■日時 2014年3月(予定)

■場所 埼玉県男女共同参画推進センター

■申し込み 埼玉県男女共同参画推進センターへの電話、メールを予定

実施報告

公開講座

開催日時	講座名称	タイトル	講演者	担当	参加者数
9月28日(土) 13:30～15:30	十文字学園女子 大学公開講座・ 新座市内大学公 開講座	いま、何を議論すべ きか—エネルギー政 策と温暖化政策の再 検討—	澤 昭裕氏(経団連21世紀政 策研究所研究主幹・NPO法人 国際環境経済研究所所長)	星野敦子 (生活情報学科 教授・地域連 携・環境研究所 代表)	39名
10月26日(土) 13:30～15:00	桐華祭講演会	魂の音を求めて—二 代目高橋竹山 津軽 三味線の世界—	二代目高橋竹山氏(津軽三 味線奏者)	星野敦子(生活 情報学科教授)	175 名
11月30日(土) 13:30～15:30	十文字学園女子 大学公開講座・ 新座市内大学公 開講座	虐待問題の現状と今 後の課題を考える	山本進氏(社会福祉士:埼玉 県社会福祉士会副会長) 川島志保氏(弁護士:横浜弁 護士会) 高橋均氏(社会福祉士:埼玉 県児童相談所副所長)	栗原直樹(人間 福祉学科教授)	76名
12月7日(土) 13:30～15:30	新座市内大学公 開講座	伊達家作法に学ぶ 日本人の美意識	池田峯公氏(伊達家伯記念 會 仙台藩作法指南役)	星野敦子(生活 情報学科教授)	31名

子ども大学にいざ

開催日時	学習内容	担当	参加者数
9月14日(土) 14:00～14:30 14:45～16:00	第1回 入学式 & 【はてな学】 空高く飛ばしてみよう、水ロケット	井口磯夫(十文字学園女子大学名誉 教授)	36名
10月5日(土) 14:15～15:45	第2回 【ふるさと学】 めざせ、ことばのプロフェッショナル	松永修一(メディアコミュニケーション 学科准教授)	36名
11月9日(土) 14:30～16:00	第3回 【生き方学】 新座市のCMを作ってみよう!	イシカワカズ氏(跡見学園女子大学 マネジメント学部マネジメント学科教授)	35名

今後の予定

子ども大学にいざ

開催日時	学習内容	担当
12月21日(土) 14:15～15:45 16:00～16:30	第4回 【生き方学】 & 修了式 ファッション・デザイン画を描いてみよう!	内村理奈氏(跡見学園女子大学マネジメント学部生活環 境マネジメント学科准教授)

編集後記

大学開放・地域連携推進センターのニュースレターができました。先生方にお寄せいただいた記事を、編集のうえ、掲載させていただきました。これからも、先生方、学生の皆さんの活動を広く発信していきたいと考えています。学生の皆さんの記事も大歓迎です。サークルで、ゼミで、地域と連携してこんな活動をしている—そういう情報がありましたら、各学科の大学開放・地域連携推進センター運営委員までご連絡ください。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

担当 表現文化学科 星野祐子 社会交流支援課 高田佳織